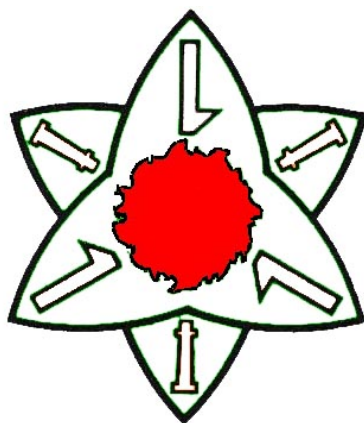


令和5年

救急・救助統計



安全と安心のまちづくり

火事と救急・救助は119番

酒田地区広域行政組合

目 次

1	はじめに	1
2	救急の概要	1
3	救急隊員が行った応急処置	1
4	救急救命士による特定行為の実施状況	1
5	応急手当普及啓発活動の状況	1
6	消防隊等による救急活動支援の状況	1
7	救助の概要	2
8	ヘリコプターの出動状況	2
9	消防救助技術指導会出場状況	2

救急資料

1	市町別の救急出動件数及び搬送人員	3
2	事故種別の救急出動件数及び対前年比	3
3	署別の救急出動件数	4
4	月別の救急出動件数及び搬送人員	4
5	曜日別の救急出動件数	5
6	覚知時刻別の救急出動件数	5
7	傷病程度別の搬送人員	6
8	年齢区分別の搬送人員	6
9	現場到着所要時間別の救急出動件数	7
10	医療機関への収容所要時間別の搬送人員	7
11	医療機関別の搬送人員	8
12	救急出動件数及び搬送人員の推移	8
13	救急隊員が行った応急処置	9
14	消防職員の救急隊員資格の取得状況	10
15	救急救命士による特定行為の実施状況	10
16	応急手当普及啓発活動の実施状況	11
17	消防隊等による救急活動支援の状況	12

救助資料

18	事故種別救助活動の状況	13
19	月別の救助出動件数及び救助人員	14
20	市町別の救助出動件数及び救助人員	14
21	曜日別救助出動の状況	15
22	救助出動のうち交通事故における要救助者の重症度の状況	15
23	組合管内へのヘリコプター出動状況	16
24	消防救助技術指導会出場状況（過去5年間）	17

1 はじめに

この統計は、令和5年中の酒田地区広域行政組合管内における救急・救助業務の実態を把握し、今後における円滑な業務の推進と救命率の向上を図るとともに、住民の皆様から御理解と御協力をいただくために作成しました。

2 救急の概要

- 救急出動件数 6,428件 前年比 667件増
- 搬送人員 5,974人 前年比 676人増
- 1日あたりの出動件数 17.6件
- 出動件数の多い種別
 - 1 急病 4,691件
 - 2 一般負傷 879件
 - 3 転院搬送 397件
- 出動件数増加の要因
 - ・熱中症と新型コロナウイルス感染症陽性者の搬送増加
 - ・新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行に伴う人流の増加による影響が考えられる。

3 救急隊員が行った応急処置

- 12誘導心電図伝送システムの運用状況
 - ・心電図データ伝送回数 501回 前年比 95回増
- ※12誘導心電図は、傷病者の心電図を搬送先医療機関に伝送するシステムです。治療開始時間が短縮され心筋梗塞などによる死亡率や後遺症の軽減が図られます。

4 救急救命士による特定行為の実施状況

- 心肺機能停止後の特定行為
 - ・器具を用いた気道確保 160回 前年比 3回減
 - ・静脈路確保 145回 前年比 22回増
 - ・薬剤投与 61回 前年比 6回増
- 心肺機能停止前の特定行為
 - ・静脈路確保 116回 前年比 42回増
 - ・静脈路確保及びブドウ糖投与 37回 前年比 4回増

5 応急手当普及啓発活動の状況

- 実施回数 103回 前年比 32回増
- 受講人数 2,170人 前年比 1,043人増
- ジュニア救命講習会開催（小学校高学年対象）
 - 8回 前年比 4回増
 - 265人 前年比 163人増

6 消防隊等による救急活動支援の状況

- 出動件数 353件 前年比 14件増
- ※消防隊と救急隊が連携して救急活動を行うことをPA連携といいます。
ポンプ車（Pumper）と救急車（Ambulance）の双方の頭文字「PA」から名前を付けたものです。

7 救助の概要

- 救助出動件数 70件 前年比5件減
- 救助人員 52人 前年比4人減
- 出動件数の多い種別
 - 1 交通事故 22件
 - 2 水難事故 11件
 - 2 山岳事故 11件

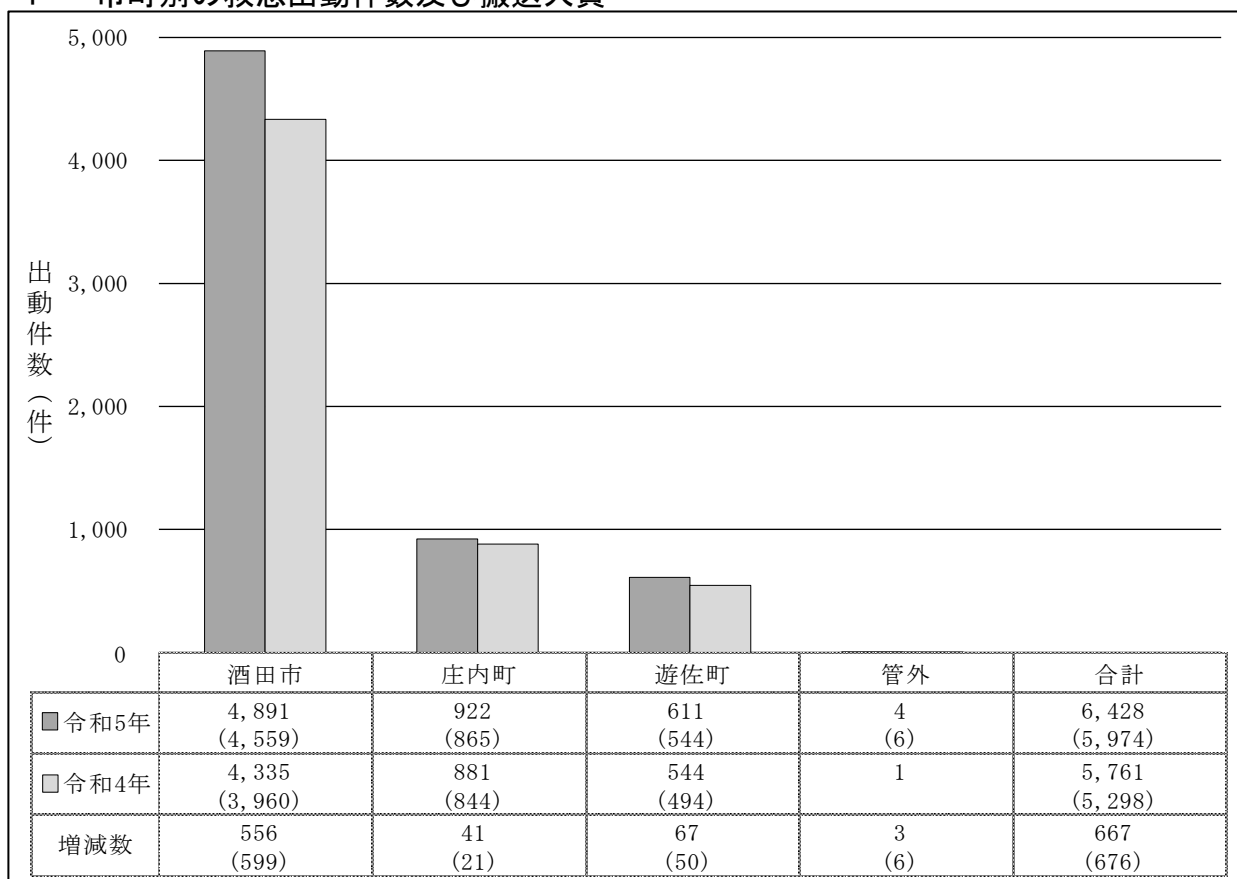
8 ヘリコプターの出動状況

- ドクターヘリコプター
 - ・出動件数 14件 前年比 5件増
 - ・搬送人員 6人 前年比 増減なし
- 防災ヘリコプター
 - ・出動件数 10件 前年比 6件増
 - ・搬送人員 6人 前年比 4人増
- その他のヘリコプター（警察、海上保安庁）
 - ・出動件数 2件 前年比 増減なし
 - ・搬送人員 1人 前年比 1人減

9 消防救助技術指導会出場状況

- 全国消防救助技術大会（北海道札幌市 札幌市消防学校）
 - ・ロープ応用登はん 入賞

1 市町別の救急出動件数及び搬送人員

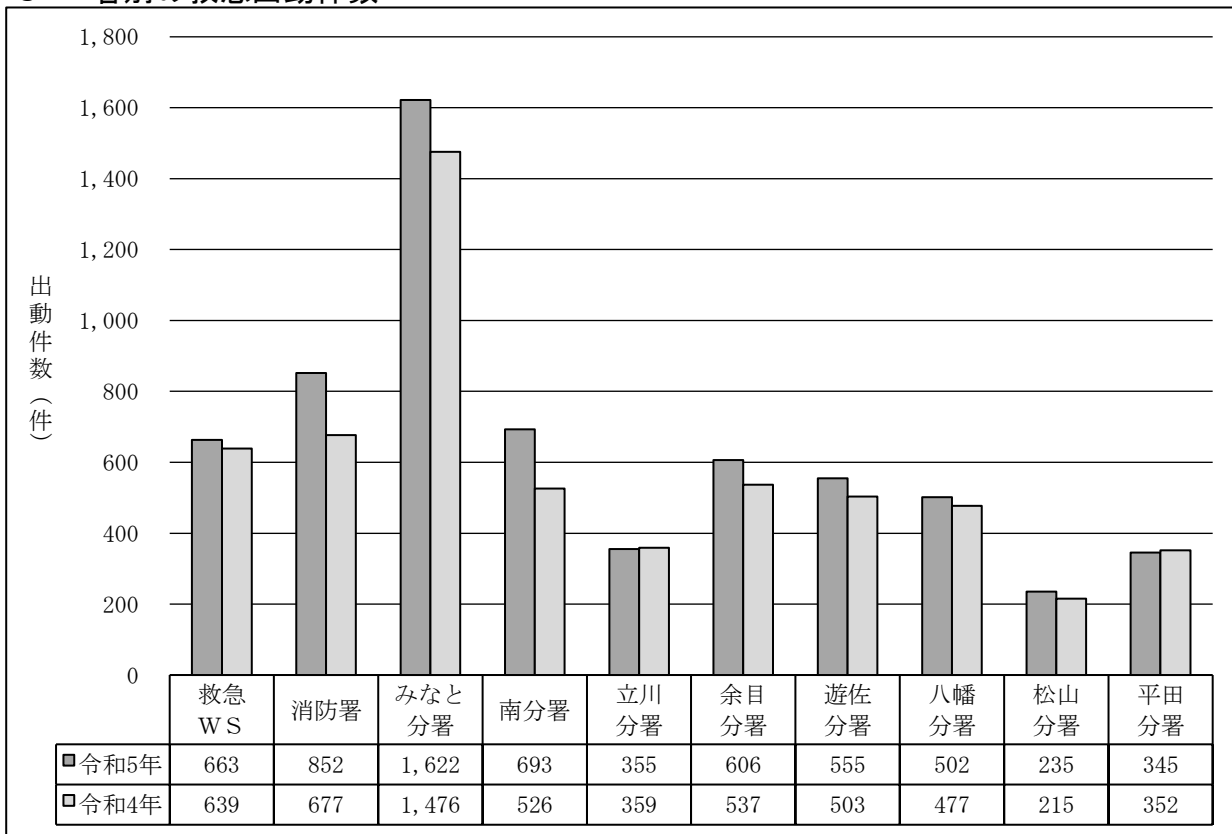


※ () 内は搬送人員です。

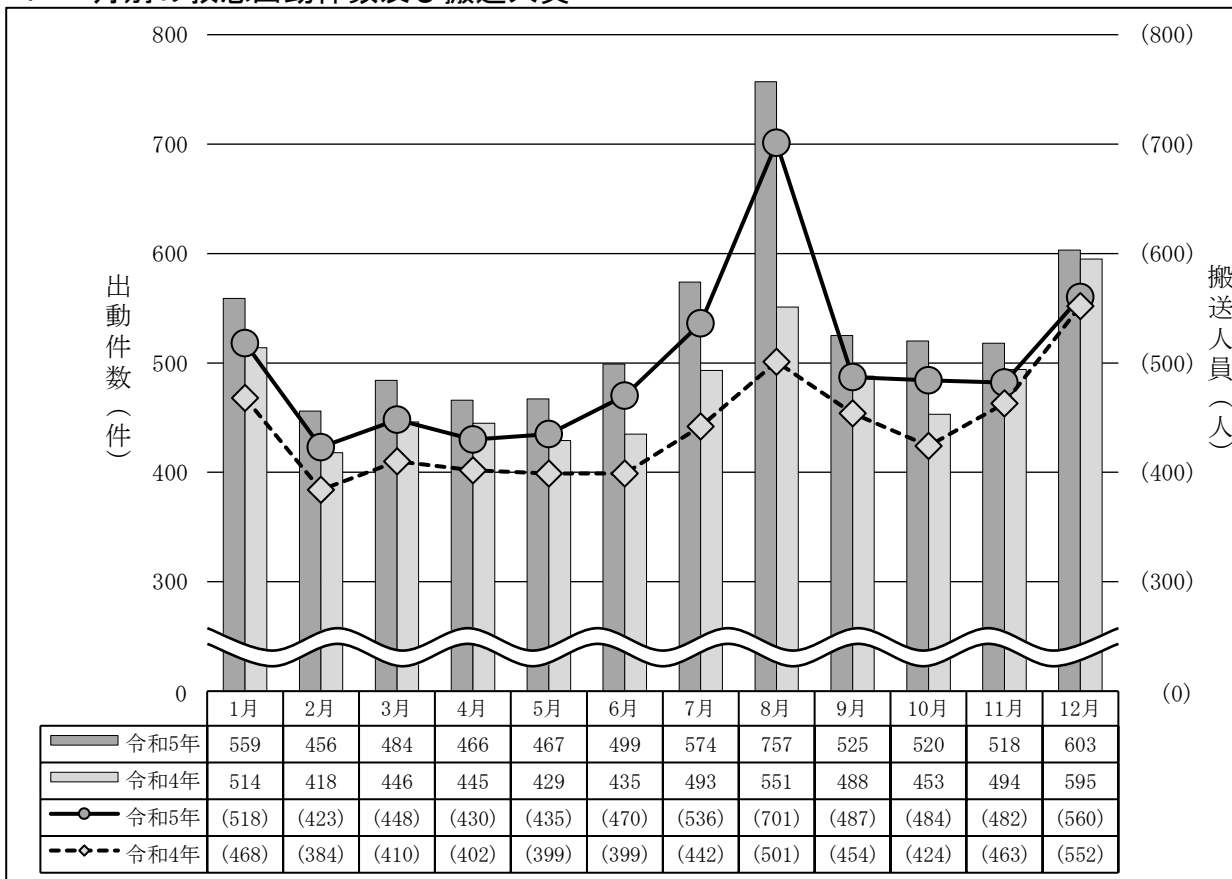
2 事故種別の救急出動件数及び対前年比 (件)

区分 事故種別	令和5年		令和4年		対前年比	
	出動件数	構成比 (%)	出動件数	構成比 (%)	増減数	増減率 (%)
火災	23	0.4	30	0.5	△7	△23.3
自然災害						
水難	13	0.2	9	0.2	4	44.4
交通事故	209	3.2	209	3.6		
労働災害	40	0.6	42	0.8	△2	△4.8
運動競技	32	0.5	22	0.4	10	45.5
一般負傷	879	13.7	924	16.0	△45	△4.9
加害	5	0.1	10	0.2	△5	△50.0
自損行為	47	0.7	34	0.6	13	38.2
急病	4,691	73.0	4,034	70.0	657	16.3
転院搬送	397	6.2	340	5.9	57	16.8
医師搬送	12	0.2	19	0.3	△7	△36.8
資器材輸送						
その他	80	1.2	88	1.5	△8	△9.1
合計	6,428	100	5,761	100	667	11.6

3 署別の救急出動件数



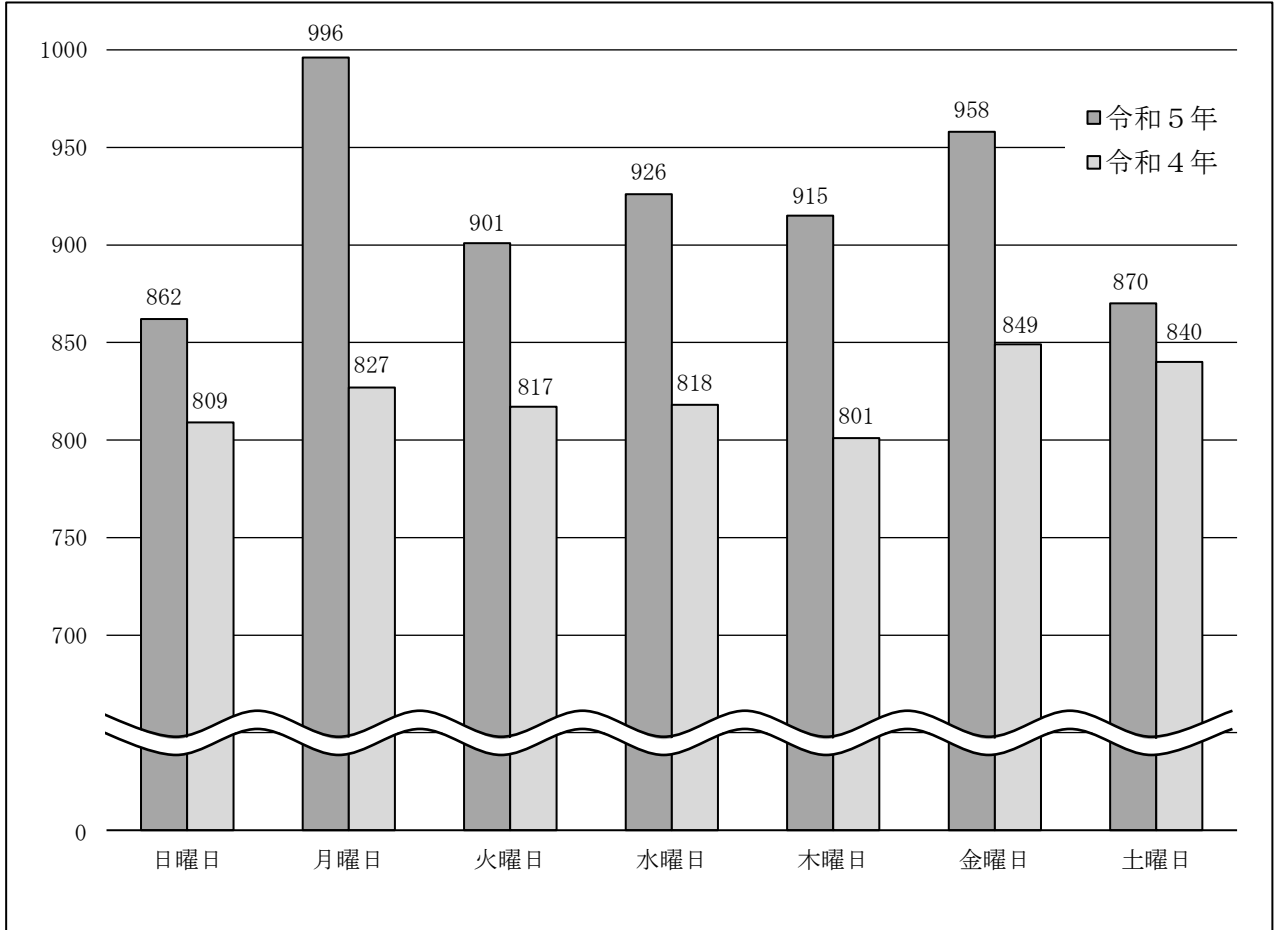
4 月別の救急出動件数及び搬送人員



※凡例：棒グラフは出動件数、折れ線グラフは搬送人員を示します。

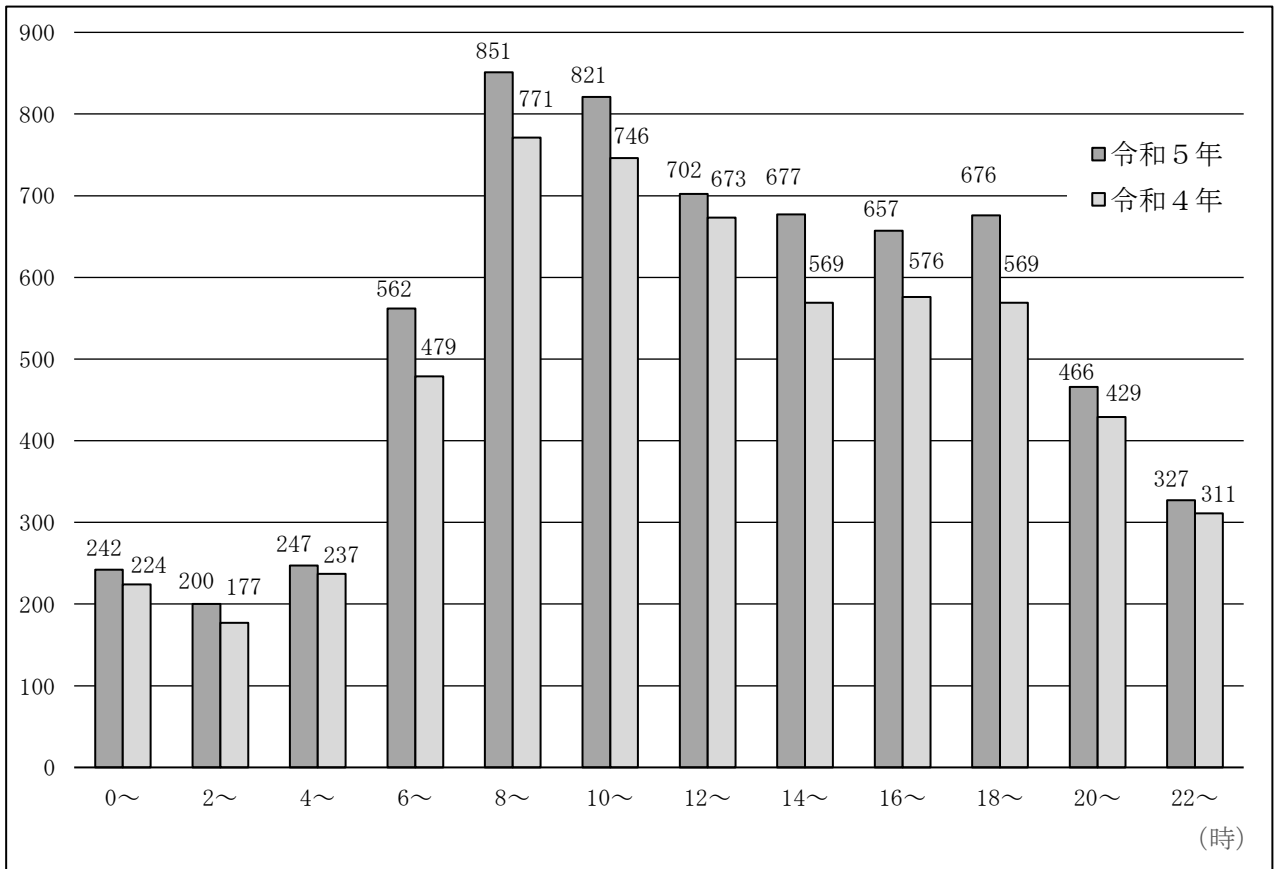
5 曜日別の救急出動件数

(件)

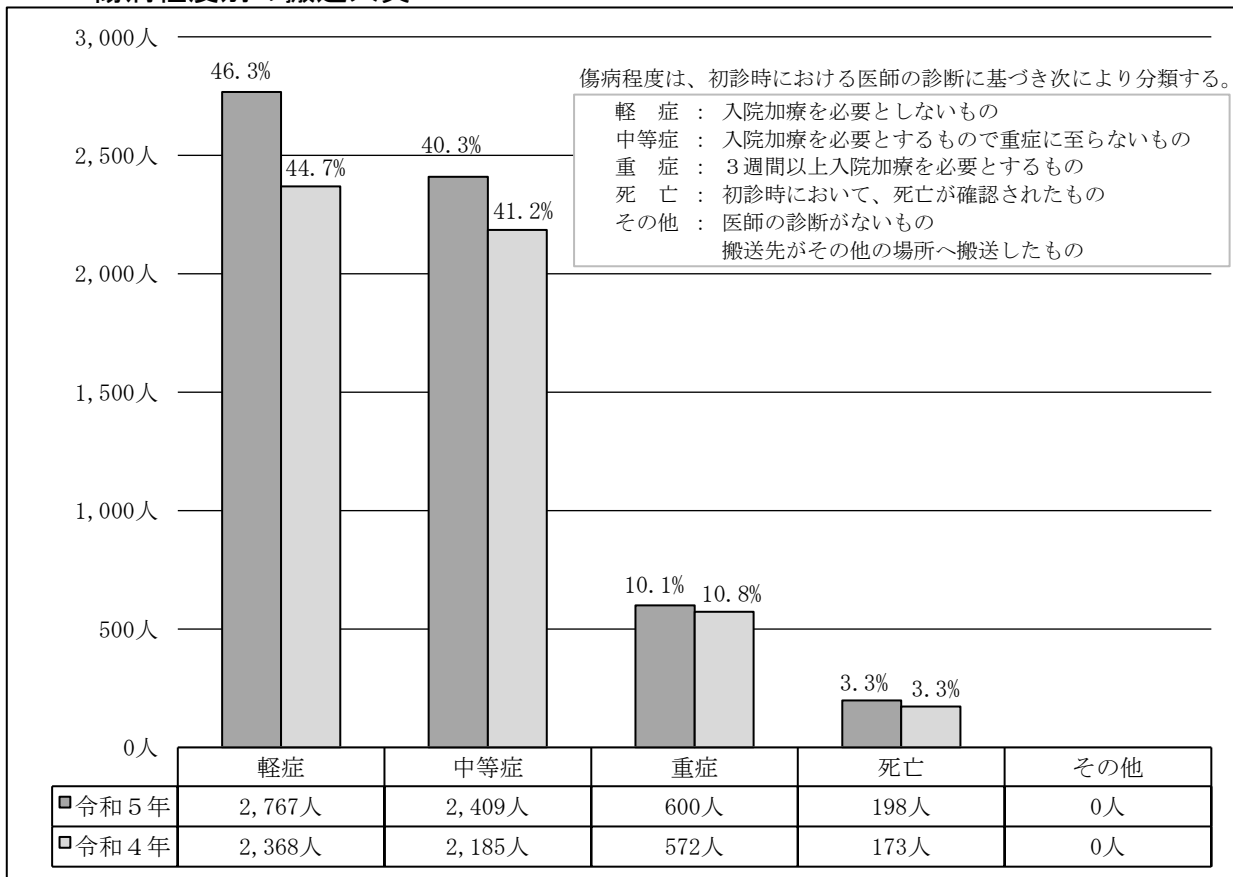


6 覚知時刻別の救急出動件数

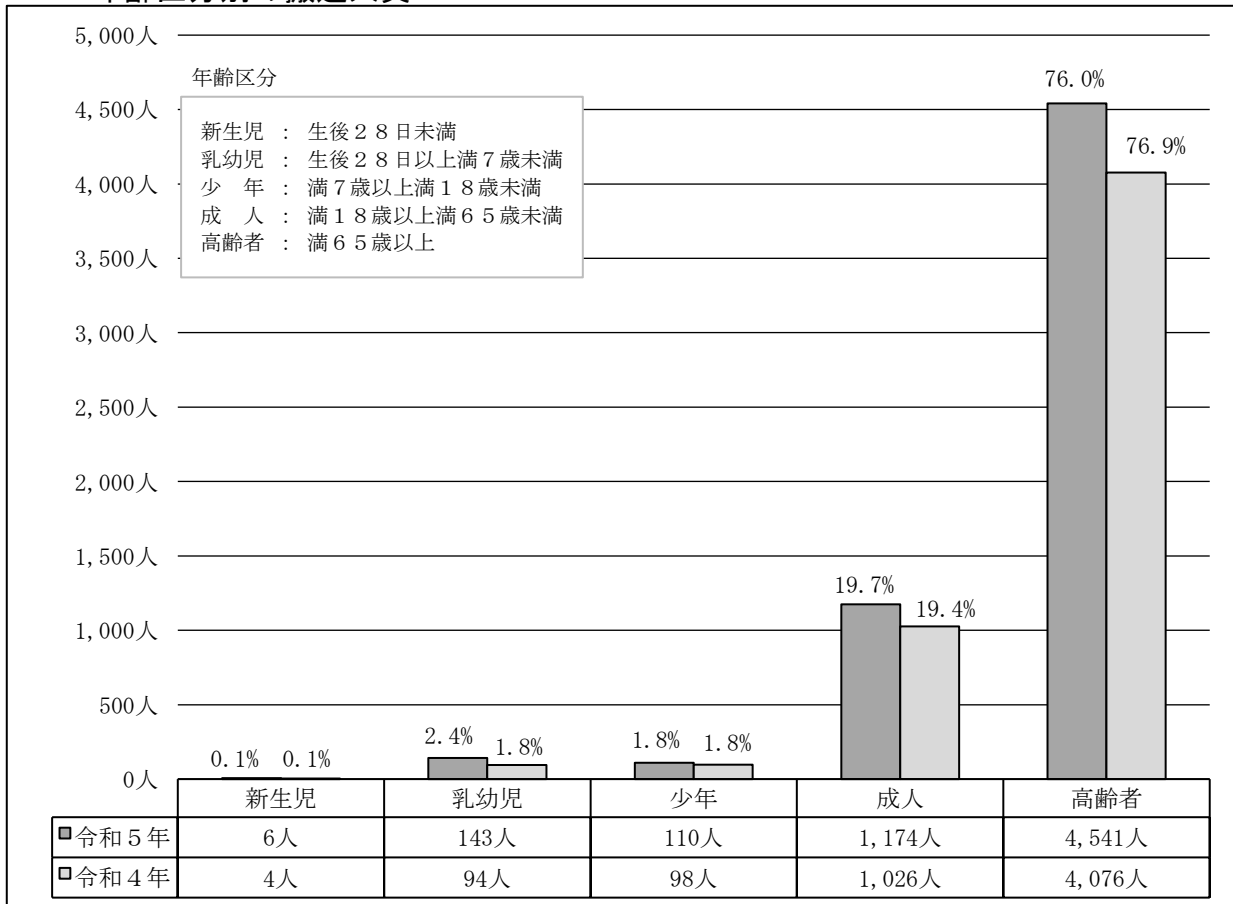
(件)



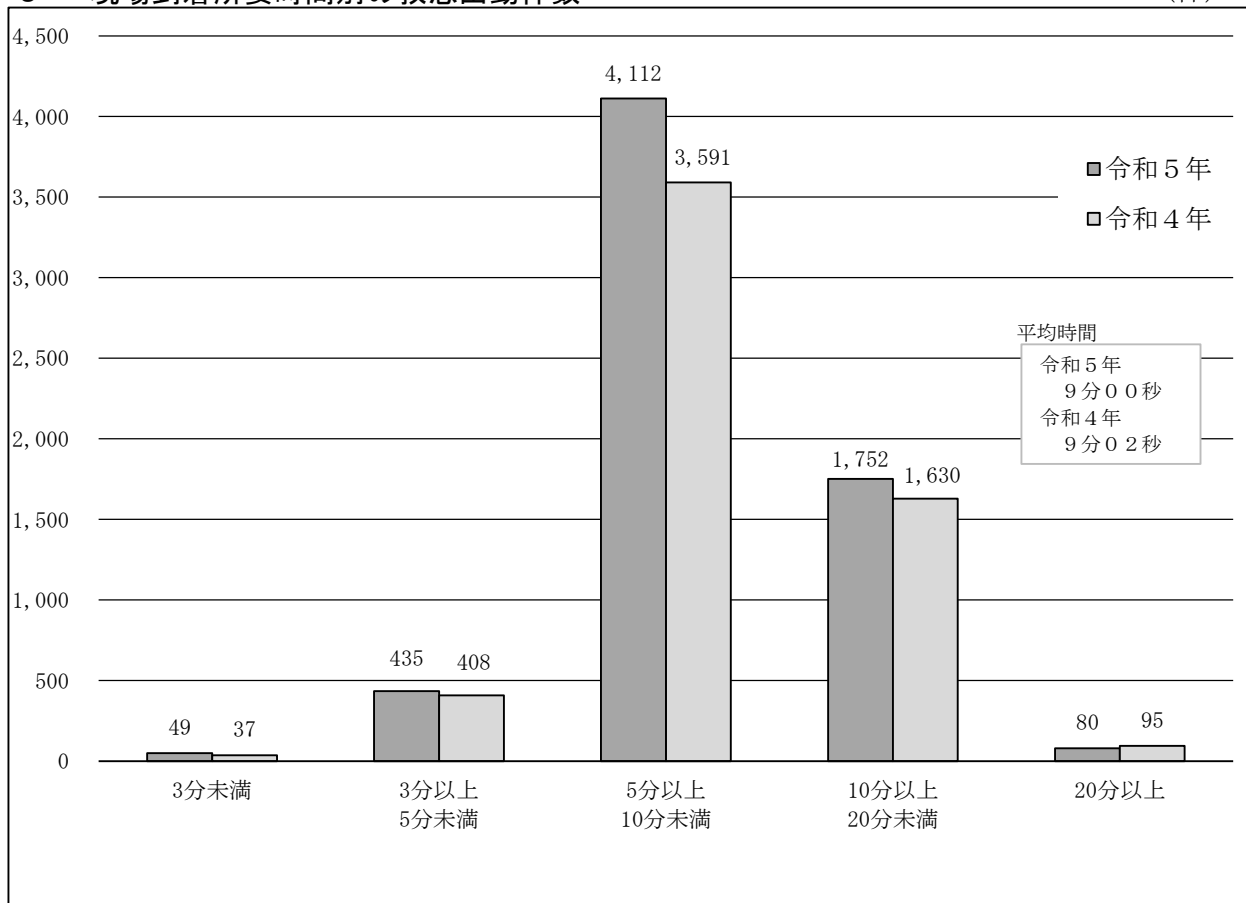
7 傷病程度別の搬送人員



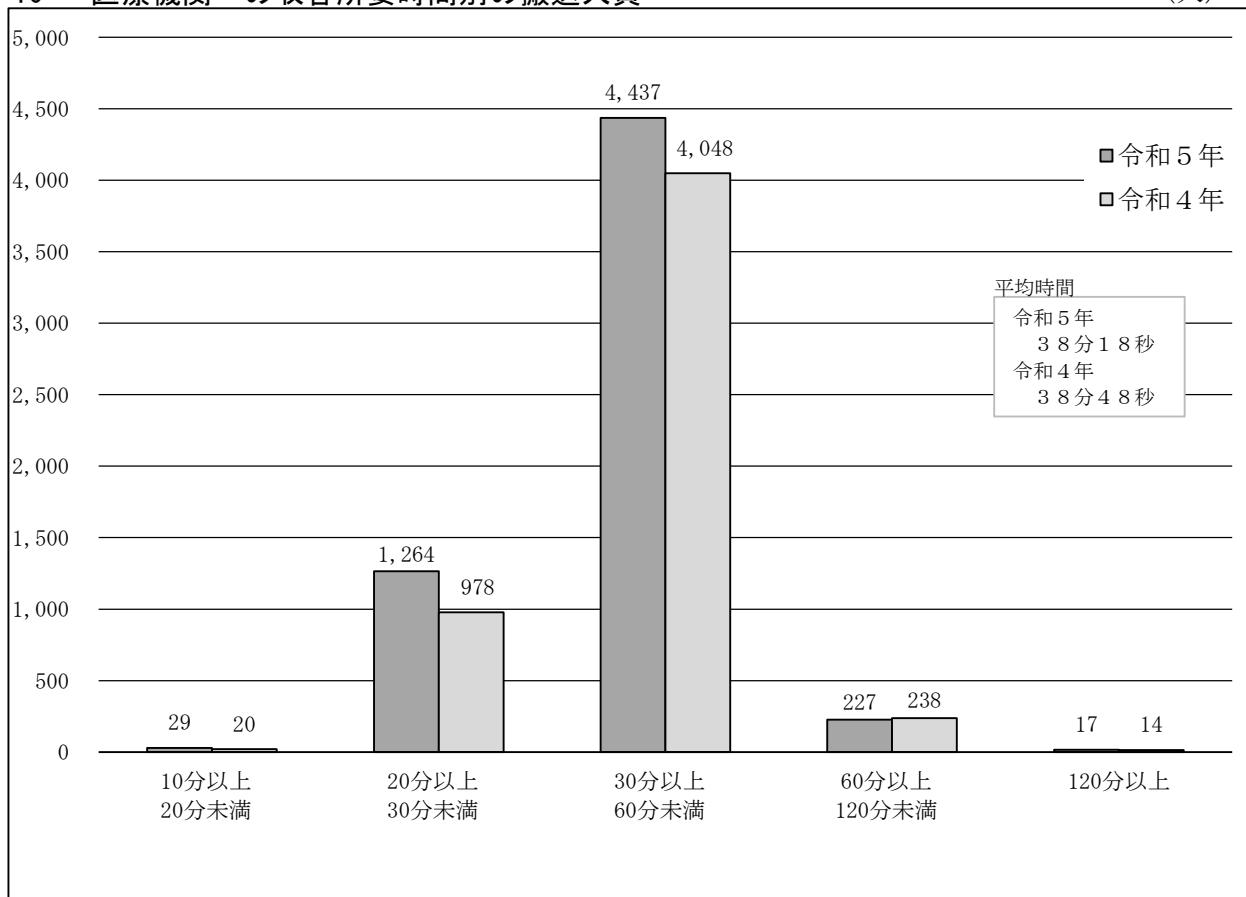
8 年齢区分別の搬送人員



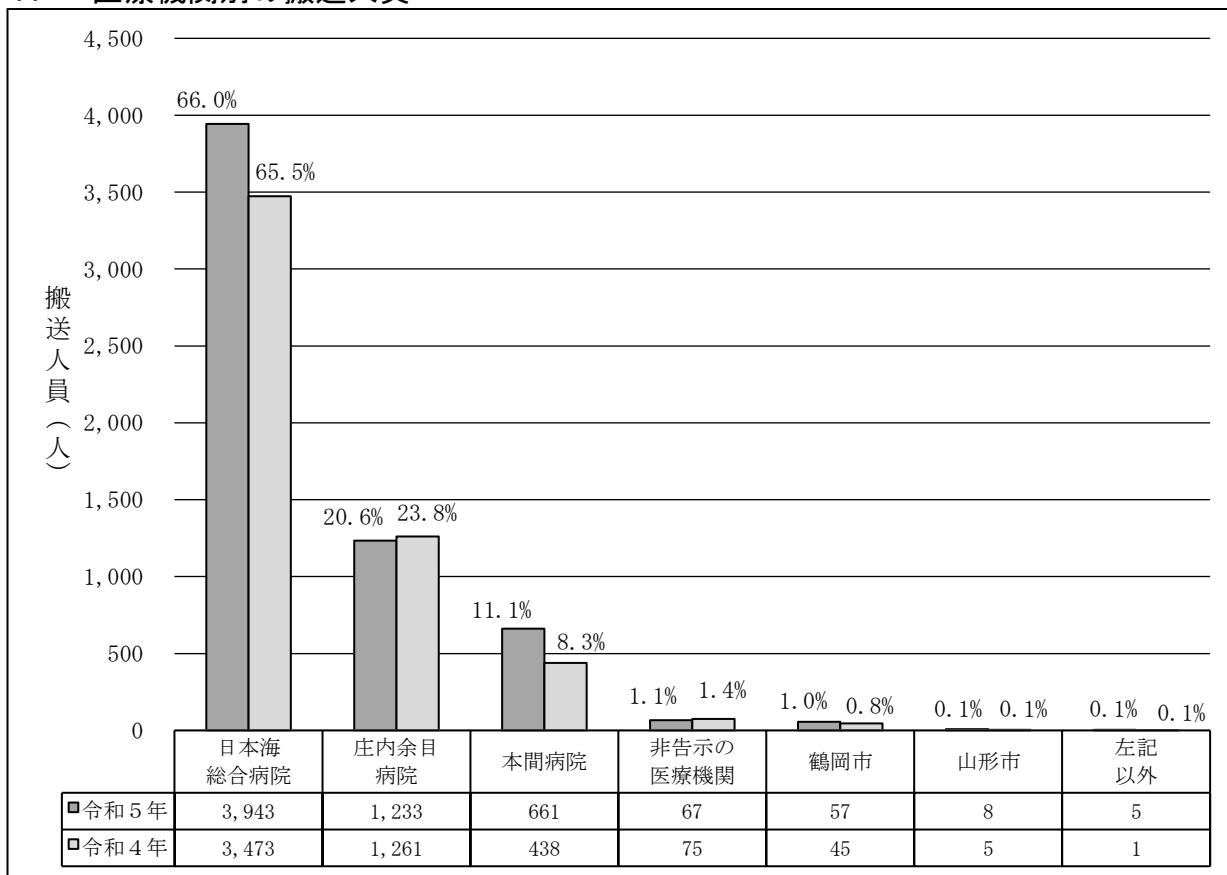
9 現場到着所要時間別の救急出動件数 (件)



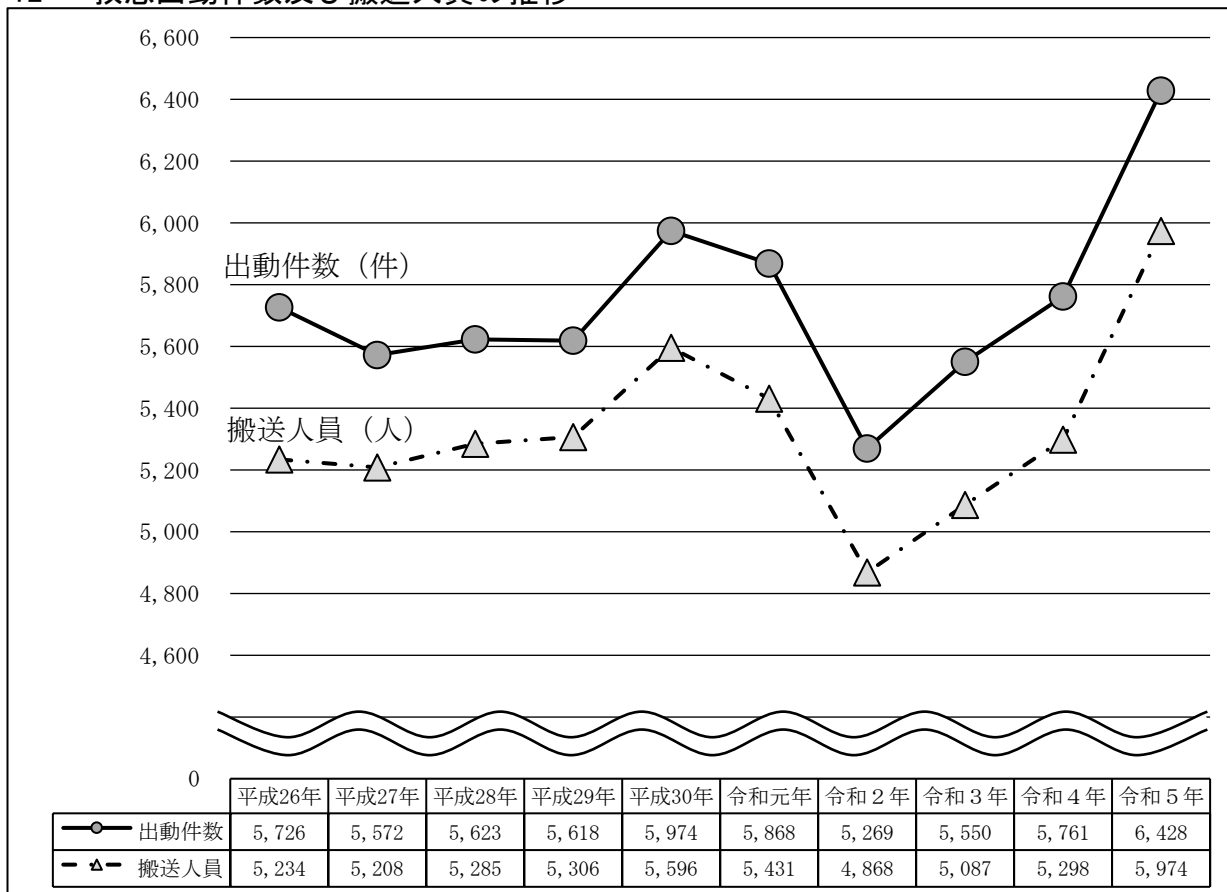
10 医療機関への収容所要時間別の搬送人員 (人)



11 医療機関別の搬送人員



12 救急出動件数及び搬送人員の推移



13 救急隊員が行った応急処置

(回)

処置項目	種別	令和5年					令和4年					増減
		急病	交通事故	一般負傷	その他	計	急病	交通事故	一般負傷	その他	計	
止血		19	8	76	12	115	20	11	93	16	140	△25
固定		19	54	96	22	191	14	68	94	22	198	△7
心肺蘇生		178	1	32	12	223	175	5	19	8	207	16
	うち自動											
人工呼吸のみ		1				1						1
胸骨圧迫												
	うち自動											
酸素吸入		1,219	17	72	133	1,441	1,117	17	60	114	1,308	133
気道確保		518	4	63	33	618	393	5	29	21	448	170
	うち※1	1		1	1	3	1				1	2
	うち※2	2		4		6	5	2			7	△1
	うち※3	130	1	19	7	157	139	4	11	5	159	△2
	うち※4	2		1		3	1		3		4	△1
保温		1,279	51	221	183	1,734	939	42	189	131	1,301	433
被覆		16	31	140	20	207	16	25	153	14	208	△1
在宅療法継続		36		2	1	39	39		3	1	43	△4
	うち※A	3				3	1				1	2
	うち※B	1				1	4				4	△3
	うち※C	32		2	1	35	34		3	1	38	△3
除細動		9			1	10	17	1	2		20	△10
静脈路確保		258	3	21	16	298	166	6	18	7	197	101
	心肺停止前	141	3	3	6	153	64	2	5	3	74	79
	心肺停止後	117		18	10	145	102	4	13	4	123	22
薬剤投与		50		10	1	61	45	2	6	2	55	6
血糖測定		711	1	25	22	759	671	5	24	29	729	30
ブドウ糖投与		37				37	33				33	4
エピペン投与												
血圧測定		4,208	203	793	491	5,695	3,637	195	837	452	5,121	574
心音呼吸音聴取		1,749	77	130	133	2,089	1,727	92	170	133	2,122	△33
血中酸素飽和度測定		4,280	201	807	500	5,788	3,664	196	852	460	5,172	616
心電図測定		2,910	69	199	221	3,399	2,788	65	214	211	3,278	121
12誘導心電図伝送		462		5	34	501	365	1	6	34	406	95
その他の応急処置		3,857	177	733	453	5,220	3,396	177	774	407	4,754	466
計		21,816	897	3,425	2,288	28,426	19,222	913	3,543	2,062	25,740	2,686

※気道確保：※1 経鼻エアウェイ ※2 喉頭鏡・鉗子による異物除去 ※3 LT等処置 ※4 気管挿管処置
 ※在宅療法継続：※A 点滴処置が施された者 ※B 気管切開、人工肛門等の外瘻が施された者 ※C A・B以外の者
 ※1人につき複数の応急処置を行うこともあるため、搬送人員と処置項目の計の数とは一致しない場合もあります。
 ※本表は、不搬送事案における現場での応急処置の件数も計上しています。

14 消防職員の救急隊員資格の取得状況

(人)

資格別 年別	合計	救急救命士	救急科 (旧救急標準課程含)	旧救急Ⅱ課程	旧救急Ⅰ課程
令和元年	206	49	133	23	1
令和2年	207	48	142	16	1
令和3年	211	49	152	10	
令和4年	206	49	147	10	
令和5年	201	48	144	9	

15 救急救命士による特定行為の実施状況

(人)

区分 年別	心肺蘇生法 実施人数	除細動 実施人数	薬剤投与 アドレナリン 実施人数 ①	気道確保実施人数		静脈路確保 実施人数 ③	心肺機能 停止後 特定行為 処置人数 ①+②+③	心肺機能 停止前 静脈路確保 実施人数 ④	心肺機能 停止前 ブドウ糖投与 実施人数 ⑤	特定行為 延べ人数 ①+②+③ +④+⑤
				②	うち 気管挿管					
令和元年	225	15	52	145	2	125	322	125	25	472
令和2年	191	22	47	126	1	104	277	119	27	423
令和3年	195	13	40	152	1	111	303	110	22	435
令和4年	207	20	55	163	4	123	341	74	33	448
令和5年	224	10	61	160	3	145	366	116	37	519

※心肺蘇生法実施人数とは、救急隊が心肺蘇生又は胸骨圧迫のみ、人工呼吸のみのうちいずれかを実施して搬送した人数です。

16 応急手当普及啓発活動の実施状況

月別	区分	救命入門コース	普通救命講習Ⅰ		普通救命講習Ⅱ		普通救命講習Ⅲ		上級救命講習	普及員講習	指導員講習	普及員再講習	ジュニア救命講習	計
			うちeラーニング		うちeラーニング		うちeラーニング							
1月	回数	1	7	1										8
	人数	13	244	14										257
2月	回数	1	8	4			1				1			11
	人数	67	126	71			16				4			213
3月	回数	2	4	2										6
	人数	102	63	29										165
4月	回数	2	2											4
	人数	37	34											71
5月	回数	3	2										1	6
	人数	58	25										14	97
6月	回数	9	4	1	1	1	3	2					1	18
	人数	163	86	27	10	10	42	25					20	321
7月	回数	7	6	2			1		1				3	18
	人数	129	141	45			22		10				111	413
8月	回数	3	4	3			1	1					1	9
	人数	60	87	78			12	12					31	190
9月	回数	5	3	2									1	9
	人数	84	57	29									46	187
10月	回数	1	1	1										2
	人数	30	9	9										39
11月	回数	1	4									1		6
	人数	22	55									2		79
12月	回数	2	2	2			1	1					1	6
	人数	57	28	28			10	10					43	138
令和5年	回数	37	47	18	1	1	7	4	1		1	1	8	103
	人数	822	955	330	10	10	102	47	10		4	2	265	2,170
令和4年	回数	29	27	5	1		6	3	1	1	1	1	4	71
	人数	499	403	64	10		70	28	19	8	8	8	102	1,127
増減	回数	8	20	13		1	1	1		△1			4	32
	人数	323	552	266		10	32	19	△9	△8	△4	△6	163	1,043

※区分の説明

- 救命入門コース（90分）：住民に対する応急手当の導入講習です。
- 普通救命講習Ⅰ（3時間）：住民に対する標準的な講習です。（主に成人に対する心肺蘇生法）
- 普通救命講習Ⅱ（4時間）：住民に対する標準的な講習です。（AEDの一定頻度使用者が対象の心肺蘇生法）
- 普通救命講習Ⅲ（3時間）：住民に対する標準的な講習です。（主に小児・乳児・新生児に対する心肺蘇生法）
- eラーニング：事前にWEB講習を修了された方が対象で、講習時間が1時間短縮される講習です。
- 上級救命講習（8時間）：普通救命講習より高度な講習です。
- 普及員講習（24時間）：主として事業所又は防災組織等において、当該事業所の従業員又は防災組織等の構成員に対し、普通救命講習の指導に従事する者の講習です。
- 指導員講習（8時間）：当広域行政組合の行う上記の講習会の指導に従事する者の講習です。
- ジュニア救命講習（45分）：小学校高学年に対する将来的な救命率の向上を図ることを目的とした講習です。

17 消防隊等による救急活動支援の状況

(1) 月別

(件)

(2) 署別

(件)

月別	年別	種別						合計
		C P A	交 通	高 エ ネ ル ギ ー	多 層 階	へ り 支 援	そ の 他	
1	令和5年	11	2	1	2		12	28
	令和4年	12	5	3	5	1	17	43
2	令和5年	18	1	1	4	1	15	40
	令和4年	12	1		2		19	34
3	令和5年	9	2		7	1	8	27
	令和4年	10	1	2	6		12	31
4	令和5年	9			1	1	8	19
	令和4年	10	1	2	4	2	12	31
5	令和5年	3	1		1		17	22
	令和4年	7		1	6	1	12	27
6	令和5年	9	1	2	1	1	12	26
	令和4年	5	3		3	1	10	22
7	令和5年	5			6	1	18	30
	令和4年	3	1	1	4	1	7	17
8	令和5年	8			2	1	27	38
	令和4年	8	1	1	2		13	25
9	令和5年	5	1		2	1	8	17
	令和4年	3	1	1	3	2	8	18
10	令和5年	18	1	1	2		12	34
	令和4年	12	4		3		7	26
11	令和5年	9	3		4	1	11	28
	令和4年	6	3		4	1	10	24
12	令和5年	16	2	2	6	1	17	44
	令和4年	16	3		5		17	41
令和5年計		120	14	7	38	9	165	353
令和4年計		104	24	11	47	9	144	339
増減		16	△10	△4	△9		21	14

※救急活動支援（PA連携）とは、消防隊や救助隊が現場に出動し、救急隊の処置や搬送等を支援したり、交通事故現場において、救急隊の安全確保のための支援活動のことです。

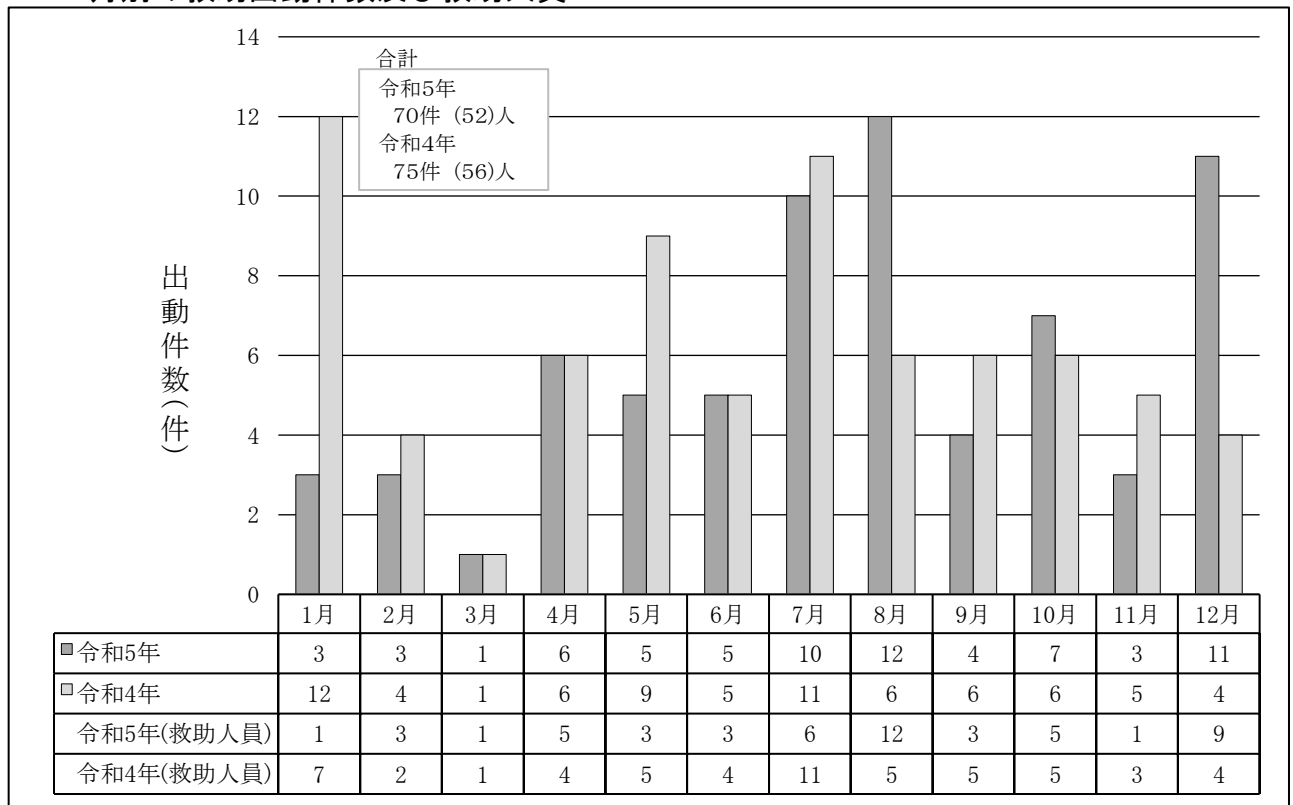
※その他とは、搬送困難、加害、傷病者多数などの支援活動のことです。

18 事故種別救助活動の状況

(件・人)

事故種別 区分		令和5年			令和4年		
		年別	出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数
火災	建物	2	2	1	5	5	4
	建物以外						
交通事故		22	11	13	34	21	23
水難事故		11	8	8	6	5	5
風水害等自然災害							
機械による事故		1	1	1	6	6	7
建物等による事故		9	7	7	8	7	6
ガス及び酸欠事故		2	2	2	3		
破裂事故							
その他の事故	山岳事故	11	11	11	7	6	7
	その他	12	9	9	6	4	4
合計		70	51	52	75	54	56

19 月別の救助出動件数及び救助人員



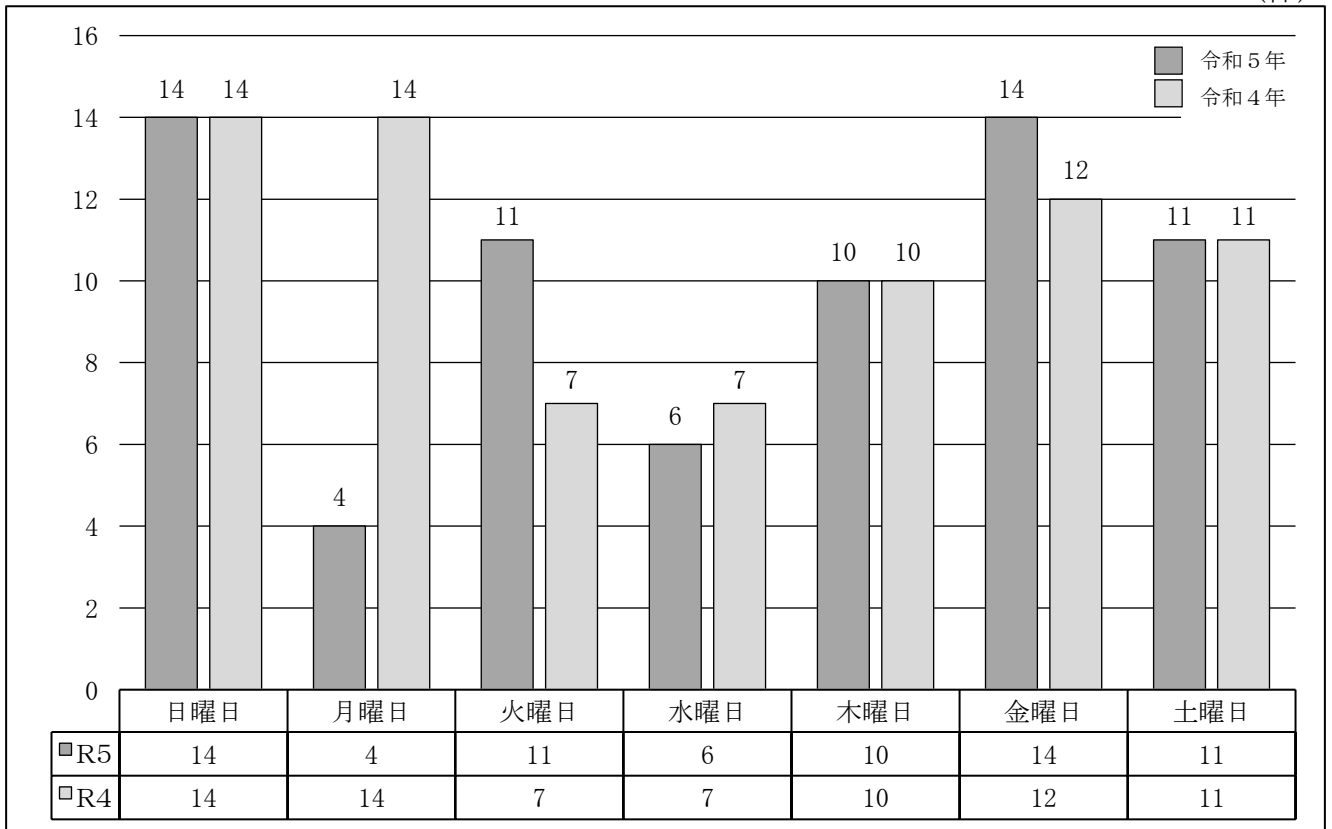
20 市町別の救助出動件数及び救助人員 (件・人)

市町別	年別	救助事故種別										合計	
		火災		交通事故	水難事故	自然災害等	事機	事建	酸ガ	破	その他の事故		
		建	以建								事山		そ
酒田市	令和5年	2 (1)		15 (9)	9 (7)		1 (1)	9 (7)	1 (1)		1 (1)	7 (5)	45 (32)
	令和4年	4 (3)		26 (18)	6 (5)		2 (3)	7 (5)	3		1 (1)	5 (4)	54 (39)
庄内町	令和5年			3 (1)					1 (1)			2 (1)	6 (3)
	令和4年	1 (1)		3 (2)			1 (1)	1 (1)			1 (1)	1	8 (6)
遊佐町	令和5年			4 (3)	2 (1)						10 (10)	3 (3)	19 (17)
	令和4年			5 (3)			3 (3)				5 (5)		13 (11)
管外	令和5年												
	令和4年												
令和5年計		2 (1)		22 (13)	11 (8)		1 (1)	9 (7)	2 (2)		11 (11)	12 (9)	70 (52)
令和4年計		5 (4)		34 (23)	6 (5)		6 (7)	8 (6)	3		7 (7)	6 (4)	75 (56)
増減		△3 (△3)		△12 (△10)	5 (3)		△5 (△6)	1 (1)	△1 (2)		4 (4)	6 (5)	△5 (△4)

※ ()内は救助人員です。

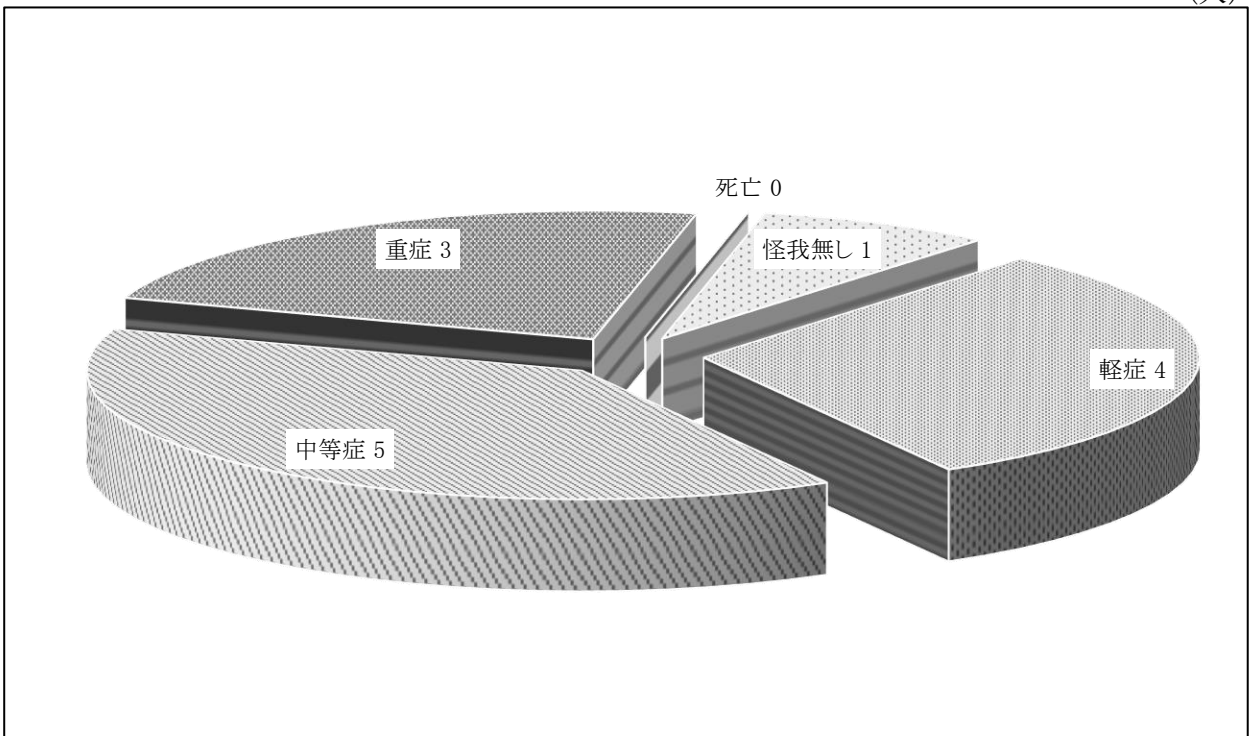
21 曜日別救助出動の状況

(件)



22 救助出動のうち交通事故における要救助者の重症度の状況

(人)



23 組合管内へのヘリコプター出動状況

(件)

ヘリコプター 種別	年別	出 動 区 分						計	搬送人員	
		救急	救助	山岳救助	山岳捜索	水難救助	その他			
山形県消防防災 ヘリコプター	令和 5年			6				6	5	
	令和 4年			1			1	2	1	
他県の防災 ヘリコプター	令和 5年		1	2			1	4	1	
	令和 4年			1			1	2	1	
山形県ドクター ヘリコプター	令和 5年	14						14	6	
	令和 4年	7						7	4	
他県のドクター ヘリコプター	令和 5年									
	令和 4年	2						2	2	
他 機 関	山形県警 ヘリコプター	令和 5年			1			1	1	
		令和 4年			1			1	2	
	海上保安庁 ヘリコプター	令和 5年					1		1	
		令和 4年						1	1	
	自衛隊 ヘリコプター	令和 5年								
		令和 4年								
令和5年計		14	1	9		1	1	26	13	
令和4年計		9		3			3	15	10	
増 減		5	1	6		1	△ 2	11	3	

24 消防救助技術指導会出場状況（過去5年間）

山形県消防救助技術指導会

回数	実施年月日	出場種目	成績
31	R1.7.4	引揚救助 ほふく救出 ロープブリッジ救出 ロープブリッジ渡過	入賞
32	R2.6.10	開催中止 ※新型コロナウイルス感染症のため	
32	R3.6.9	引揚救助 ロープブリッジ救出 ※新型コロナウイルス感染症に伴う縮小開催	
33	R4.6.29	引揚救助 ほふく救出 ロープブリッジ救出 ロープブリッジ渡過 はしご登はん ロープ応用登はん	入賞 入賞
34	R5.6.28	引揚救助 ほふく救出 ロープブリッジ救出 はしご登はん ロープ応用登はん	入賞 入賞 入賞 入賞

東北地区支部消防救助技術指導会

回数	実施年月日	出場種目	成績
48	R1.7.24	引揚救助	
49	R2.7.9	開催中止 ※新型コロナウイルス感染症のため	
49	R3.7.8	開催中止 ※新型コロナウイルス感染症のため	
50	R4.7.27	引揚救助 ロープブリッジ救出	入賞
51	R5.7.26	引揚救助 ロープブリッジ救出	

全国消防救助技術大会

回数	実施年月日	出場種目	成績
51	R5.8.25	ロープ応用登はん	入賞

新型コロナウイルス対応
心肺蘇生法 紹介動画は
こちら！



救命の連鎖



心停止の予防



早期認識と通報



一次救命処置
(心肺蘇生と AED)



二次救命処置と
集中治療